
零崎意識の渦巻関係

シャイニングたけのこ狩りの人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

零崎意識の渦巻関係

【Nコード】

N2322W

【作者名】

シャイニングたけのこ狩りの人

【あらすじ】

零崎 意識もとい五月 雨は誇張しても大言壮語に言わなくても豪語しても壮語しなくても広言しても大ぶろしきにしくなくても転生者であり国民的人気漫画NARUTOの登場キャラクターの一人である。

神か悪魔はたまた堕天使からもらった？能力は「これはチートですか？」と聞かれると「……」と答えざるを得ないため

俺TUEEEEEEEEE!はあまり存在しません。仕方ないね。
ハーレム?なにそれおいしいの?命は投げ捨てるものではない。

では最後に、転生に崩壊は付き物だ!

第零章

五月雨は特に特筆することのない良くて平凡悪くて凡俗な青年であった。

更に例を加えていくと、大袈裟に言うところのコンビニで5人は居そうな青年、大袈裟、少し洒落づけると小袈裟に言うところのコンビニで1人は居そうな青年である。

御察しの通り超能力者じゃないし
未来から来た未来人じゃないし
宇宙人に該当する存在でもない。

どこから見たって平凡。間違いなく寸分の狂いなく極々当たり前のように存在し、生存し、死廃する真人間である。

サラリーマンの父親に専業主婦の母親の間に産まれた彼は、小中学校と当然のように卒業。当たり前障りのない全国男子学生の平均的偏差値の高校に進学、卒業。彼の尊厳を守るために挙げられる数少ない偉業といえば、虫歯になったことがないこととそれなりに難関であった国立の理系大学に一発で合格できたことだろう。

…さつきから彼と客観的な位置でプロローグを述べてみたが如何せん地味すぎる。

ここまで地味だとこれから物語るこの物語まで地味に幕上がり地味に幕を下ろしてしまうかもしれない。

なので僕はこの数少ない偉業を扉頁目に着色することから始めよう。

虫歯とは、口腔内の細菌が糖質から作った酸によって歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損のことだ。

口腔内には多くの口腔常在菌が存在し、虫歯の原性菌は、食品の特に糖質から乳酸などの酸を産生する。歯垢の中に酸が大量に産生されると、口腔内のpH（水素イオン指数のことである）が酸性に傾き、歯の表面のエナメル質を溶かしはじめる。これを脱灰と言う。

小難しいことを170文字分言つてのけたが、何を象徴したかったかというと、虫歯は風邪と並び、どの世代でも抱える一般的な病気であり、特に未成年に多く見られる。まさに未成年の敵、怨敵といつても過言ではないのかもしれない。

しかし僕は勝ち続けた。

常勝無敗し続けた。

歯ブラシという剣に歯磨き粉という毒を塗りたくり戦い続けた。

つまり僕は、風邪と並んで発症しやすいこの病気を毎日の食後の歯磨きという弛まぬ努力で予防してきたという実績を持っているのだ。むしろその実績を誇っているのだ。

この名誉を偉業と呼ばずして何と呼ぼうか。

シユヴァリ工章を貰ってもいいような名誉であろう。

針小棒大。

冷汗三斗。

閑話休題。

大学合格の方はまた今度にしておこう。

そろそろ僕もこの衝動を抑えきれなくなってきた。

さて、五月 雨は基本的には人畜無害な人間である。

「君は普通だね」と友人に笑われれば、さらりと受け流せる寛容さを持っており、「君は凡小だね」と友人に笑われれば、ベルリンの赤い雨（とある超人レスラーが得意としていた必殺技だ）で友人を切り裂くくらいの気性の荒さもかねそなえていた。

そんな僕だからこそ、どんな行動も平凡の域を超えない僕だからこそこの言葉を呟けるのだろう。

テンプレート。

形式美。

お決まりの一言。

僕の眼前に広がるこの見慣れぬ屋内を、身に覚えすらないこの状況を、僕は起き抜けの機能しない頭でこう言った。

「バブー（知らない天井だ）」

言えなかった。

舌足らずに終わった。

口足らずとも言つべき幕開けだが、やはり僕にはこういうスタートが一番分相応である。

これが今から5時間前に零崎 意識と名づけられた肉体年齢0歳精神年齢18歳の僕が始める締めらぬプロローグである。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2322w/>

零崎意識の渦巻関係

2011年10月9日15時02分発行